

知識・技能（44点）

1 受け身の書きかえ（2点×3＝6点・各完答）

(1)	is / cooked	(2)	was / written	(3)	Is / used
-----	-------------	-----	---------------	-----	-----------

解説 〈be動詞＋過去分詞＋by～〉の受け身に書きかえる。(1) 現在の文で主語 Dinner は単数なので is cooked。(2) 過去の文なので was、write の過去分詞は不規則変化で written。(3) 受け身の疑問文は〈be動詞＋主語＋過去分詞～?〉の語順。文頭なので Is（大文字）。2語とも正しいときのみ得点。

2 語句の補充（2点×5＝10点・(3)～(5)は各完答）

(1)	government	(2)	Pollution
(3)	such / as	(4)	According / to
(5)	How / much		

解説 (2) 文頭なので大文字 Pollution。(3) such as ～「～のような」。(4) according to ～「～によると」。文頭なので According。(5) 値段をたずねるので How much。

3 語形変化（2点×5＝10点）

(1)	running	(2)	to eat	(3)	studying
(4)	to go	(5)	be done		

解説 (1) enjoy ～ing。run は **n** を重ねて running。(2) want to ～。
 (3) look forward to の to は前置詞なので動名詞 studying。(4) 「～するために」＝不定詞の副詞的用法 to go。
 (5) 「～されるべき」＝〈助動詞＋be＋過去分詞〉なので be done。

4 語の並べかえ（2点×5＝10点・各完答）

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3番目	ア	ア	キ	エ	ア
5番目	オ	エ	カ	キ	キ

完成文

- (1) This song is sung by young people around the world. (イ エ ア ウ オ) 受け身〈be動詞＋過去分詞＋by〉。
 sing の過去分詞は sung
 (2) My sister is about to leave home. (イ カ ア ウ エ オ) be about to ～

- (3) A large amount of garbage is left on the mountain trails. (イ オ キ ク カ ウ エ ア) 受け身
- (4) The game didn't start at six because of the rain. (文頭の The game は問題文に印刷済み。イ オ エ ア キ ウ) because of ~
- (5) Riko was afraid to swim in the sea. (ウ カ ア オ キ イ エ) be afraid to ~

5 語と語の関係 (2点×4=8点)

1	poor	2	chosen	3	ninth	4	good (別解) well
---	-------------	---	---------------	---	--------------	---	--------------------------

- 解説** 1 right (右) —left (左) =対義語。rich (裕福な) の対義語は poor。
- 2 take—taken=原形と過去分詞。choose の過去分詞は chosen。
- 3 one—first=基数と序数。nine の序数は ninth (**e**を落とす)。
- 4 large—larger=原級と比較級。比較級が better になる語は good (または well)。

思考・判断・表現（56点）

6 お知らせの読解（2点×4＝8点）

(1)	イ	(2)	ウ	(3)	ア	(4)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【本文の和訳】

図書館ニュース

私たちの学校の図書館は、毎週水曜日に生徒によって掃除されています。ご協力ありがとうございます。

図書館は5月7日、8日、9日、10日は閉館します。その日に新しい本が運び込まれます。

5月12日からは、図書館は6時まで開いています。これは以前より1時間遅い時刻です。

本は2週間、5冊まで借りることができます。本を遅れて返すと、1週間は本を1冊も借りることができません。

解説 (1) New books will be brought in then. (その日に新しい本が運び込まれる) →イ。(2) 7日・8日・9日・10日の4日間→ウ。(3) 5月12日からは6時まで開いていて、それは「以前より1時間遅い」ので、以前は5時に閉まっていた→ア。(4) 遅れて返した人は1週間借りられない→エ。アは「5週間」ではなく2週間、イは掃除をするのは教師ではなく生徒、ウは7時ではなく6時なので誤り。

7 教科書本文の空所補充（2点×4＝8点）

①	オ (of)	②	ウ (for)	③	キ (to)	④	ク (with)
---	--------	---	---------	---	--------	---	----------

【本文の全訳】

牛乳を飲み終えると、少年はずっと気分が良くなりました。彼はポケットから硬貨を取り出して、「牛乳をありがとうございます」と言いました。女性は答えました。「払う必要はありません。私たちはおなかをすかせた人々に牛乳をあげているのです。」彼が去る前に、彼女は言いました。「強くありなさい、若者よ。そうすればあなたは素晴らしい未来を手にするでしょう。」彼女の親切のおかげで、少年は以前より強い気持ちになり、ほほえみを浮かべて歩き去りました。

解説 ① take ~ out of ... 「…から～を取り出す」。② Thank you for ~。③ give A to B。④ with a smile 「ほほえんで」。

8 メモを見て英文を完成（2点×3＝6点）

1	was built by → Nagoya Castle was built by Tokugawa Ieyasu.
---	---

2	is famous for → It is famous for its shachihoko. (別解) is known for
3	is as old as → It is as old as Himeji Castle.

【採点のポイント】 1は〈be動詞＋過去分詞＋by〉の受け身。過去の文なので was。2・3は主語 It に合わせて is。3は〈as＋原級＋as〉。語数が合わないものは不正解。

9 路線図を見て対話を完成 (2点×4=8点)

(1)	tell me how to get to (別解) show me how to get to
(2)	Take the Higashiyama
(3)	Which line should I take (別解) Which train should I take
(4)	is three stops

【対話文の全訳】

A: すみません。金山駅への行き方を教えてくださいませんか。

B: いいですよ。栄まで東山線に乗って、そこで電車を乗りかえてください。

A: なるほど。栄からはどの路線に乗ればよいですか。

B: 名城線です。金山は栄から3駅です。

A: どうもありがとうございます。さようなら。

【採点のポイント】 (1) 〈tell＋人＋how to＋動詞の原形〉で6語。(2) 直後に Line があるので Take the Higashiyama の3語。(4) 路線図で栄→矢場町→上前津→金山なので **three**。数字は英語で書くこと (3 stops は不可)。

10 長文の読解 (16点)

(1)	①	②	③
	オ (when)	イ (during)	ア (because)
(2)	④	⑤	⑥
	almost	went by (別解) passed by	experience
(3)	手塚の漫画の内容 (8字) (別解) 彼の漫画の内容 (7字)		
(4)	エ ・ カ (順不同・完全解答)		

解説 (1)① 「彼が子どものとき」＝when。② 「訓練の間」＝前置詞 during (while は接続詞なので不可)。

③ 「とても病気になったので」＝理由を表す because。

(2)⑤ The years went by 「年月が過ぎた」。過去の文なので went。

(4) ア 生まれたのは1928年で、戦争が始まったのは中学生のとき＝×。イ 漫画を描くのも好きだった＝×。ウ 本文は not difficult＝×。オ 入院のあとに将来を考えた＝×。

【本文の全訳】

今日は手塚治虫について話します。彼は日本の有名な漫画家でした。今日、彼の漫画やアニメは世界中の多くの人々に楽しまれています。彼は1928年に大阪で生まれました。彼は美しい自然のある場所に住んでいました。子どものころ、彼は昆虫がとても好きでした。彼は昆虫を集め、ほとんど毎日それらをスケッチしました。彼は漫画を描くことも好きでした。彼の漫画の内容は難しくなかったため、多くの人がそれを理解することができました。

手塚が中学生のとき、第二次世界大戦が始まりました。生徒たちは学校で軍事訓練を受けなければなりませんでしたが。その訓練の間、彼はつらい時期を過ごしました。彼はとても病気になったので、長い間入院しなければならませんでした。

年月が過ぎ、手塚は元気になりました。そのあと、彼は自分の将来について考え始めました。彼はこの経験のおかげで医者になりたいと思いました。

11 場面英作文 (2点×5=10点)

(1)	What animal do you like the best? (別解) Which animal do you like the best?
(2)	I am not as busy as you. (別解) I'm not as busy as you are.
(3)	What is it called? (別解) What is this called?
(4)	I think English is easier than math. (別解) I think math is harder than English.
(5)	Kyoto is one of the most popular cities in Japan. (別解) Kyoto is one of the most popular towns in Japan.

【採点のポイント】

- ・すべて指定語数ちょうどであること。文頭は大文字、文末にピリオドまたはクエスチョンマークをつける(符号は語数に含めない)。
- ・(2) 〈not as + 原級 + as〉 = 「〜ほど…ない」。busier としないこと。
- ・(3) 受け身の疑問文 〈What + be動詞 + 主語 + 過去分詞?〉。call の過去分詞は called。
- ・(4) 〈I think (that) + 主語 + 動詞〉。7語にするため that は省略する。easy ではなく比較級 easier。
- ・(5) 〈one of the + 最上級 + 複数名詞〉。city を **cities** と複数形にすること。

【配点の確認】

知識・技能 1 (6) + 2 (10) + 3 (10) + 4 (10) + 5 (8) = **44点**

思考・判断・表現 6 (8) + 7 (8) + 8 (6) + 9 (8) + 10 (16) + 11 (10) = **56点**

合計 **100点**／小問 **50問** (大問10の内訳: (1)3問+(2)3問+(3)1問+(4)1問=8問)

【この回の出題範囲】 受け身 (be動詞+過去分詞／by～／助動詞を含む受け身／受け身の疑問文)、比較 (比較級・最上級・as～as／one of the 最上級)、不定詞 (名詞的・副詞的用法、疑問詞+to)、動名詞、接続詞 (that / when / because)、前置詞 (during / because of / such as / according to)、SVOO。

